

(単位：千円)

事務事業名	国際交流事業			予算額	106,019			
局/部/課	経済局/観光政策部/国際課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	2目 国際交流費	市長	106,019			
<事業の目的・内容> 国際化への対応・促進を図り、広く市民に国際交流・国際協力の機会を提供することにより、「世界に開かれた都市(まち)」を目指します。				財政局長	106,019			
				要求		106,155		
				査定区分	B			
				前年度予算額	109,679			
				増減	3,660			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	勤労者支援事業			予算額	13,815			
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	13,815			
<事業の目的・内容> 勤労者の労働環境の整備及び向上を図ることを目的に、勤労者福祉に係る情報収集及びその推進に向けた各種管理・調整・支援業務を行っています。				財政局長	13,815			
				要求		13,946		
				査定区分	B			
				前年度予算額	5,492			
				増減	8,323			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	雇用対策推進事業			予算額	55,497			
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	55,497			
<事業の目的・内容> 埼玉労働局との協定に基づき、本市就労支援拠点施設である「さいたま市ふるさとハローワーク」の運営を中心とした各種雇用施策を、「さいたま市就労サポート事業」として、埼玉労働局と連携して一体的に実施していきます。 また、市独自の支援として、求職者のキャリアアップや事業所の人材獲得等により、市民の安定就労と市内中小企業の振興に向けた、地域の実情に応じた取り組みを実施していきます。				財政局長	55,497			
				要求		55,497		
				査定区分	A			
				前年度予算額	100,355			
				増減	44,858			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	勤労者支援資金融資事業			予算額	374,689			
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	374,689			
<事業の目的・内容> 勤労者の生活の安定を図るため、市内在住の勤労者に対して、住宅・教育・医療に関し、必要とする資金について低利で融資(あっせん)を行います。				財政局長	374,689			
				要求		374,689		
				査定区分	A			
				前年度予算額	411,416			
				増減	36,727			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	勤労者関係団体補助事業			予算額	3,252	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	3,252	
<事業の目的・内容> 地域雇用の促進や安定を図る団体、労働条件や環境の改善など勤労者の福祉増進を図る団体、勤労者や求職者に対する職業訓練を行う認定職業訓練校など、市内の勤労者関係団体の事業に係る経費について補助を行います。				財政局長	3,252	
				要求		3,252
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,497	
				増減	245	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	技能・勤労表彰事業			予算額	832	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	832	
<事業の目的・内容> 技能者及び勤労者の働く意欲の高揚と技能水準の向上を図るため、永く同一の職業に従事し、技能の向上及び後進の育成等に貢献した技能者、並びに本市産業の興隆発展に寄与した優良勤労者に対し表彰を行います。				財政局長	832	
				要求		832
				査定区分	A	
				前年度予算額	832	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	中小企業勤労者福祉事業			予算額	49,748	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	市長	49,748	
<事業の目的・内容> 勤労者の福利厚生充実を図るため、市内中小企業単独で実施することが困難な福利厚生事業を実施する、(財)さいたま市産業創造財団勤労者福祉サービスセンターが提供するサービスに係る経費について補助を行います。				財政局長	49,748	
				要求		49,569
				査定区分	A	
				前年度予算額	50,528	
				増減	780	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	勤労女性センター管理運営事業			予算額	34,480	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.137	5款 労働費	1項 労働諸費	2目 勤労者福祉施設費	市長	34,480	
<事業の目的・内容> 勤労女性の福祉の増進と地位の向上を図ることを目的に職業実務講座や文化・趣味・教養講座、生活講座等を実施しているほか、労働に関する情報を提供します。 また、勤労女性を中心とした自主グループ育成のため、施設を提供します。				財政局長	34,480	
				要求		34,480
				査定区分	A	
				前年度予算額	34,453	
				増減	27	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	農業政策推進事業			予算額	34,127	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	市長	34,127	
<事業の目的・内容> 都市農業の充実を図るため、本市農業の特性を活かしつつ都市住民の理解と協力のもと持続できる農業への取り組みを実施します。				財政局長	34,127	
				要求		34,127
				査定区分	A	
				前年度予算額	35,378	
				増減	1,251	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	農業経営支援事業			予算額	48,641	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	市長	48,641	
<事業の目的・内容> 市内の農業振興を図るため、地産地消を推進するとともに、安全・安心な農産物の生産とその消費の拡大に向けた取り組みを支援します。 また、都市住民が憩える場として、自然に親しみながら農業体験のできる市民農園を増やします。				財政局長	48,641	
				要求		48,641
				査定区分	A	
				前年度予算額	50,272	
				増減	1,631	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	水田農業経営確立対策事業			予算額	19,010	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	市長	19,010	
<事業の目的・内容> 地域の需要に応じた米づくりと良好な水田環境の保全を図りながら、米の需給調整を行うとともに、消費者の期待に応える産地確立のための取り組みを支援します。				財政局長	19,010	
				要求		19,010
				査定区分	A	
				前年度予算額	14,100	
				増減	4,910	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	畜産事業			予算額	2,223	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	市長	2,223	
<事業の目的・内容> 安全・安心な畜産物の需要に対応するため、防疫・公害防止・団体育成等の取り組みを支援し、周辺環境と調和した畜産の振興を図ります。				財政局長	2,223	
				要求		2,223
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,376	
				増減	153	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	農業環境整備事業			予算額	114,365	
局/部/課	経済局/経済部/農業環境整備課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	4目 農地費	市長	114,365	
<事業の目的・内容> 農業振興地域整備計画に基づき、農用地等の保全と有効利用を推進します。また、農用地の高度利用と生産性を高めるため、土地基盤整備や未整備の用排水路等の整備・補修を行い、地域の農業環境整備を推進します。				財政局長	114,365	
				要求		114,365
				査定区分	A	
				前年度予算額	144,756	
				増減	30,391	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	農業者トレーニングセンター管理運営事業			予算額	73,373	
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	73,313	
<事業の目的・内容> 苗木生産の技術指導や生産物の集出荷体制の整備により、中核農家の育成及び農家経営の近代化を図ります。また、市民の「農」に関する多様なニーズに対応し、農業と市民の交流の場を設けます。				財政局長	73,313	
				要求		73,313
				査定区分	A	
				前年度予算額	76,868	
				増減	3,495	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	農業者トレーニングセンター施設整備事業			予算額	27,620	
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	27,620	
<事業の目的・内容> 農業者トレーニングセンター内の生産温室及び大崎公園・子供動物園に係る施設の保全管理を行います。				財政局長	27,620	
				要求		38,746
				査定区分	C	
				前年度予算額	14,464	
				増減	13,156	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	見沼グリーンセンター管理運営事業			予算額	87,596	
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農業水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	87,294	
<事業の目的・内容> 農業振興を目的に、野菜・果樹等の試作栽培・展示、優良種苗の増殖・普及、土壌診断、援農ボランティアの育成を行うほか、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、市民農園の貸出、体験教室等を実施します。さらに、市民の森・見沼グリーンセンターの各施設の維持・貸出を行います。				財政局長	87,294	
				要求		87,294
				査定区分	A	
				前年度予算額	81,185	
				増減	6,411	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	見沼グリーンセンター施設整備事業			予算額	9,100	
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	9,100	
<事業の目的・内容> 見沼グリーンセンター本館及び市民の森、指導農場に係る施設の保安全管理を行います。				財政局長	9,100	
				要求		14,350
				査定区分	C	
				前年度予算額	10,650	
				増減	1,550	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	大宮花の丘農林公苑管理運営事業			予算額	96,530	
局/部/課	経済局/経済部/大宮花の丘農林公苑			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	96,530	
<事業の目的・内容> 都市農業に対する理解を深めるとともに、地域農業の振興及びふるさと環境の創設を図ることを主目的に実施してきましたが、最近では四季折々の花々を咲かせ、市民の憩いの場・安らぎの場としてのニーズが高まっています。 このため、平成24年度からは、民間事業者の経営ノウハウを活用し、市民の多様なニーズに対応することとともに、コスト削減を図るために指定管理者制度を導入するものです。				財政局長	96,530	
				要求		101,160
				査定区分	B	
				前年度予算額	70,012	
				増減	26,518	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	大宮花の丘農林公苑施設整備事業			予算額	1,050	
局/部/課	経済局/経済部/大宮花の丘農林公苑			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	市長	1,050	
<事業の目的・内容> 大宮花の丘農林公苑内の上尾市行政域に介在する道水路とさいたま市が管理する中新井都市下水路及び浅間川について、双方所管替えを行うために必要となる移管図書を作成するものです。				財政局長	1,050	
				要求		1,050
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,442	
				増減	1,392	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計繰出金			予算額	186,461	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	6目 市場及びと畜場費	市長	186,461	
<事業の目的・内容> 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計に対して、特別会計の歳入不足を補うために、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	186,461	
				要求		199,510
				査定区分	B	
				前年度予算額	219,403	
				増減	32,942	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	商工施策管理事業			予算額	1,638	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 141	7款 商工費	1項 商工費	1目 商工総務費	市長	1,838	
<事業の目的・内容> 局・部・課、区役所及び関係団体との連絡調整等の各種事務を行い、商工施策の円滑な推進を図ります。				財政局長	1,838	
				要求		1,838
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,969	
				増減	1,331	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	産業振興ビジョン推進事業			予算額	31,999	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	33,299	
<事業の目的・内容> さいたま市産業振興ビジョンの基本目標である「強い産業力の醸成と躍動する都市づくり」の具現化を図るため、同ビジョンに掲げられた内容のうち、産業人材の育成、事業活動と地域社会との共生、並びに商工業振興に係る先導的事業を中心に実施します。				財政局長	33,299	
				要求		39,299
				査定区分	B	
				前年度予算額	89,224	
				増減	57,225	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	早期起業家教育事業			予算額	5,173	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	5,173	
<事業の目的・内容> 市内小・中学生を対象に、企業活動の一連の流れを実践的に体験させることで、チャレンジ精神、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力などといった起業家精神を養うとともに、市民・市内事業者に対し、早期起業家教育に対する協働を呼びかけ、推進していくことで、市全体において起業家教育が実践される環境を創出していきます。				財政局長	5,173	
				要求		5,173
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,057	
				増減	116	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	商工会議所補助事業			予算額	67,000	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	67,000	
<事業の目的・内容> 商工会議所が行う事業のうち、行政が行う事業を補完し、会員のみならず市内商工業の振興を目的とした事業に対して、その経費の一部について補助金を交付しています。				財政局長	67,000	
				要求		67,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	69,000	
				増減	2,000	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	さいたま市テクニカルブランド企業認証事業			予算額	33,745		
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	33,745		
<事業の目的・内容> 独創性・革新性に優れた技術を持つ市内研究開発型企業を「さいたま市テクニカルブランド企業」として認証し、更なる競争力強化を支援すると同時に、ブランド化を通してさいたま市産業全体のイメージアップを図ります。				財政局長	33,745		
				要求		35,481	
				査定区分	B		
				前年度予算額	37,334		
	増減			3,589			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	中小企業支援事業			予算額	454,852		
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	454,852		
<事業の目的・内容> 本市の中小企業支援センターに位置づけている(財)さいたま市産業創造財団を中心に、中小企業者の経営基盤強化、創業者の育成等に係る支援事業を総合的に実施します。また、産学連携支援センター埼玉において企業と大学等研究機関のマッチング活動を展開することにより産学による共同研究体の構築に努め、新たな技術・製品の開発を支援し、新事業の創出を図ります。				財政局長	454,852		
				要求		489,974	
				査定区分	B		
				前年度予算額	487,064		
	増減			32,212			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	企業誘致等推進事業			予算額	336,716		
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	336,716		
<事業の目的・内容> 本市における財政基盤の強化、地域経済の活性化並びに雇用機会の創出を目的として戦略的な企業誘致活動を展開します。 また、本市の都市構造を踏まえ、計画的・継続的な事業展開とするため立地検討企業の発掘を行うとともに、その受け皿となる産業集積拠点を新たに位置づけ、多角的視点から効果的施策を実施します。				財政局長	336,716		
				要求		346,635	
				査定区分	B		
				前年度予算額	269,025		
	増減			67,691			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。						
事務事業名	中小企業資金融資事業			予算額	13,736,541		
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	13,736,541		
<事業の目的・内容> 市内において事業を営む中小企業者及び創業者に対し、経営の安定及び向上に必要な資金の融資あっせんを行い、中小企業の振興を図ります。				財政局長	11,236,541		
				要求		14,486,541	
				査定区分	B		
				前年度予算額	15,465,915		
	増減			1,729,374			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお中小企業資金融資実行に係る預託金について、市長査定で増額しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	商工業団体補助事業			予算額	5,800	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	5,800	
<事業の目的・内容> 市内商業及び伝統的産業の振興を目的とする各商工団体が、団体目的に則した計画的事業が実施できるよう補助を行います。				財政局長	5,800	
				要求		5,800
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,800	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	計量事務事業			予算額	5,093	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	5,093	
<事業の目的・内容> 消費者の利益保護を図るため、計量法に基づき、特定計量器の定期検査、商品量目等の立入検査及び適正計量管理事業所等への指導・監督を行います。また、円滑な事業実施を確保するための啓発普及事業を実施します。				財政局長	5,093	
				要求		5,093
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,306	
				増減	213	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	商工業振興事業			予算額	8,197	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	8,197	
<事業の目的・内容> 市内の商工業の振興のため、伝統産業活性化事業を実施するとともに、商工業団体に対し、補助を行います。				財政局長	8,197	
				要求		8,197
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,787	
				増減	590	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	商店街振興事業			予算額	87,973	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	86,473	
<事業の目的・内容> 商業等振興審議会において、本市における商業等の振興に関する重要な施策を審議するとともに、商店街の活性化や賑わいの創出を図るため、市内各商店街に対し各種補助を行います。				財政局長	86,473	
				要求		130,781
				査定区分	C	
				前年度予算額	105,044	
				増減	17,071	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	大規模小売店舗立地事務事業			予算額	913	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	913	
<事業の目的・内容> 大規模小売店舗立地法は、政令指定都市委譲事務で、大規模小売店舗設置者から法に基づく届出を受理し、それに対して市の意見・勧告表明を行います。 また、意見・勧告を作成する際には、行政側だけではなく、協議会において専門的知識をもつ学識経験者等の意見を聴取します。				財政局長	913	
				要求		913
				査定区分	A	
				前年度予算額	832	
				増減	81	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	商工見本市開催事業			予算額	22,000	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	22,000	
<事業の目的・内容> 市内商工業の振興を図ることを目的とし、商工業者の製品や技術をPRし、受発注の拡大や新規市場の開拓を促進する展示会形式の商工見本市を開催します。				財政局長	22,000	
				要求		22,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	22,000	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	産業振興会館管理運営事業			予算額	14,506	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	14,506	
<事業の目的・内容> 地域産業の振興及び中小企業の育成を図るため、産業振興会館の利用者が安全且つ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。				財政局長	14,506	
				要求		17,701
				査定区分	B	
				前年度予算額	15,034	
				増減	528	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	産業文化センター管理運営事業			予算額	34,809	
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	市長	34,809	
<事業の目的・内容> 市内産業の振興及び市民文化の向上と福祉の増進を図るため、産業文化センターの利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。				財政局長	34,809	
				要求		38,579
				査定区分	B	
				前年度予算額	52,289	
				増減	17,480	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(単位：千円)

事務事業名	観光団体運営補助事業			予算額	407,818		
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	市長	407,586		
<事業の目的・内容> 各種観光団体に対し運営経費及びイベント開催経費の一部を補助することにより、本市の観光事業の振興・観光団体の育成を図るものです。				財政局長	404,386		
				要求		433,809	
				査定区分	B		
				前年度予算額	391,524		
				増減	16,294		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なおスポーツコミッションの国際ブランド化推進経費について、市長査定で増額しました。						
事務事業名	さいたま市花火大会事業			予算額	51,747		
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	市長	51,747		
<事業の目的・内容> 市民にふれあいの場を提供するとともに、市民の交流と親睦を目的として花火大会を開催している、さいたま市花火大会実行委員会に対し、事業運営費の一部についての補助を行います。				財政局長	51,747		
				要求		51,747	
				査定区分	A		
				前年度予算額	51,747		
				増減	0		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	観光推進対策事業			予算額	24,599		
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	市長	24,599		
<事業の目的・内容> 本市の観光振興を図るため、各種観光団体等と連携しながら、観光パンフレットの作成・配布や観光大使の活動などを通じて、市内の観光資源を積極的にPRするとともに、半日観光ルートの整備などにより誘客を図り、本市の観光の魅力を広く市内外に発信する各種事業を実施します。				財政局長	24,599		
				要求		33,171	
				査定区分	C		
				前年度予算額	30,021		
				増減	5,422		
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。						
事務事業名	災害復旧費（農業政策課）			予算額	3		
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 189	11款 災害復旧費	1項 農林水産施設災害復旧費	1目 農林水産施設災害復旧費	市長	3		
<事業の目的・内容> 災害時における農業施設等の復旧を速やかに行うことにより、農業生産基盤の維持を図ります。				財政局長	3		
				要求		3	
				査定区分	A		
				前年度予算額	3		
				増減	0		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。